

# 鹿嶋さん



## 伝統をつなぐ 当番町の責任と喜び

鹿嶋祭 当番町  
高美町町内会 会長 木内 総一



令和7年度「新屋の鹿嶋祭」において当番町を務めさせていただいた高美町町内会を代表し、無事に祭りを終えることができたことへの感謝を申し上げます。大きなトラブルもなく当日を迎えられたのは、関係者の皆様、そして地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。

準備は4月頃から始まりましたが、前年度当番町の田尻沢町内会の皆様から丁寧な引き継ぎを受け、落ち着いて段取りを進めることができました。当番町として最も気掛かりだった町内の協力についても、役員をはじめ、子ども会の保護者や元役員の方々が声を掛け合い、10人を超える実行委員が集まってくれました。

祭り全体の運営と鹿嶋船の準備を同時に進めることは決して容易ではなく、試行錯誤の連続でした。しかし、知恵と力を出し合う中で、一つの行事を成し遂げる町内の底力を改めて実感しました。

準備の中で特に悩んだのが、祭りの始まりを告げる狼煙を上げる場所です。安全面に配慮し調整を重ねましたが、今後は新屋地域全体に音が届く場所について、引き続き検討が必要だと感じています。

当日は、沼谷純秋田市長が早い時間から鹿嶋船奉納神社である日吉神社を訪れ、各町内の鹿嶋船をご覧になりました。市長が長時間滞在され、秋田市無形民俗文化財である鹿嶋祭に強い関心を寄せてくださったことは、大きな励みとなりました。

私自身、今回初めて全町内の鹿嶋船を改めて見て回り、その工夫や創意に驚かされました。一方で、「鹿嶋様とは何か」という問いや、搭載人形作りへの参加者減少に、少子化や時代の変化も実感しています。

鹿嶋祭は、子どもたちの無病息災を願い、かつては鹿嶋人形を雄物川に流してきた大切な伝統行事です。約40年前、百体を超える鹿嶋人形を鹿嶋船に載せた記憶は今も心に残っています。規模が変わったとしても、新屋の誇るこの文化を次の世代へつないでいく努力を続けていきたいと思えます。



令和7年、「新屋の鹿嶋祭」報告!!

# 新屋鹿嶋祭保存会 令和7年度の取組

新屋鹿嶋祭保存会では、鹿嶋祭を次の世代へ継承するため、参加町内会や関係団体、教育機関と連携しながら取組みを進めています。令和7年度も、地域の伝統と新たな創造性を大切に、以下の事業を実施しました。

## 「鹿嶋船大集合イベント」の実施

鹿嶋祭当日、新屋ガラス工房を会場に「鹿嶋船大集合イベント」を開催し、各町内会の鹿嶋船を一堂に展示しました。日吉神社参拝の順序に配慮し、参拝前後いずれでも参加できる柔軟な運営としました。会場では栗田支援学校



によるドリンクコーナーの出店協力をいただいたほか、大森山移動動物園の開園もあり、家族連れを中心に賑わいのある場となりました。保存会会員が誘導や安全管理を行い、安心して楽しめる環境づくりに努めました。

## 「鹿嶋船製作協力隊(美大生協力)」の取組み

秋田公立美術大学の学生に呼び掛け、「鹿嶋船製作協力隊」として鹿嶋船や搭載人形製作への協力を依頼しました。鹿嶋祭参加町内会と調整の上、派遣人数や日程を決定し、学生にとっては地域貢献と創作実践の機会に、町内会にとっては新たな発想を取り入れる貴重な交流の場となりました。



## みんなで鹿嶋人形づくり

緑町内会 会長 武藤 祐浩  
人形の減少を危惧し、3年ほど前から鹿嶋船の準備と併せて鹿嶋人形作り講習会を行っています。昨年は町内実行委員会立ち上げ



に先がけて5月28日の顔作りから準備を始めました。顔は町内で保管されていた型枠を活用し紙粘土で作りますが、固まるまでに時間がかかるので早めに取りかかりました。ほかに胴体の骨組みを角材と針金、手足や衣装に使う紙等を準備しておきました。

5月31日の実行委員会開催から船の準備が本格化しましたが、大人たちの作業の傍ら、子どもたちは三日かけて人形を作りました。前会長大塚正一さんの指導のもと、親子で腕や脚の固定等に苦戦しながらもそれぞれの人形、二十体ほどができました。

できた人形をご自宅に飾られたご家庭が少なかったのは残念でしたが、祭当日、多くの人形が船に並ぶ様子は圧巻でした。

## 美大生との連携 美大生協力隊に参加して

秋田公立美術大学 三年 大城 慈月  
鹿嶋祭には一年生の時から参加して、今年で三回目の参加となりました。1年目は右も左もわからない状態で緊張していました。が、地域の方々や先輩たちに助けをもらいながら、人形と立て看板を完成させ、とても嬉しかったのを覚えています。今では自分の中で初夏の恒例行事となり、町内会のお話しできる貴重な機会となりました。新屋に伝わる伝統的なお祭りであることや、コロナ禍以前はどのような形態で人形を作成していたかなど、祭りのことについても準備期間に地域の人から話を聞いて勉強になることが非常に多く、新屋という町をより深く知ることができた。また祭りを通じて知り合った方々と交流する機会も増え、とても実りのある期間だったと感じています。



地域と学生が関わることでできるこのような機会は限られているので、美大生という立場で鹿嶋祭に貢献出来たことを非常に嬉しく思います。

## 鹿嶋祭ポスター・チラシの制作

広報では、美大生がデザインしたポスター・チラシを制作し、各町内会を通じて掲示・回覧を行いました。若い感性を生かしたデザインは、鹿嶋祭の魅力発信につながっています。



## ウェスターまつりに参加

令和7年10月11日(土)・12日(日)、秋田市西部市民サービスセンターで開催された「第15回ウェスターまつり」に展示参加しました。2階のフロアに「模範的な鹿嶋船」や新屋の鹿嶋祭の歴史、祭りの写真パネルなどを展示し、来場者に保存会の活動や新屋の鹿嶋祭の魅力を紹介しました。

## 鹿嶋祭への参加を通して考えたこと

今年も子どもたちは祭りを楽しみながら、鹿嶋祭の歴史や伝統に触れ、「なぜこの祭りが行われているのか」といった質問も出るなど、関心を持って参加していました。私たち日の出町子ども会としても、こうした貴重な機会を大切に、今後も毎年楽しみながら参加していきたいと考えています。

一方で、気がかりな点もありました。毎年、祭りに参加する子どもたちの人数が減少していることです。学校の部活動やスポーツ少年団に所属する子どもが増えていることが、そ



の要因ではないかと感じています。子ども会としては、地域に受け継がれてきた歴史や伝統が次の世代に十分伝わらなくなるのではないかと、大変残念に思っています。

そこで、新屋鹿嶋祭保存会の皆様にお願いがあります。より多くの子どもたちが楽しみながら鹿嶋祭の歴史と伝統を学べるよう、今後も工夫とご配慮をお願いできれば幸いです。例えば、学校を通じた在籍親子への参加呼びかけや、スポーツ少年団の試合・練習日と重ならない日程調整など、関係団体との連携が重要だと感じました。

来年はさらに多くの子どもたちが鹿嶋祭に参加できるように、私たちが協力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。ありがとうございました。

生鮮食品・惣菜・お酒・日用品  
各種雑貨  
営業時間 朝8:30~夜7:30  
酒・タバコは除きます

毎週金曜日は  
5%引きです!

**ドジャース 新屋店**  
毎週水曜日は定休日  
TEL.018-888-8055

JAオートローン  
JA秋田なまはげは  
これからは  
地域の皆様の  
くらしを  
応援します!!

2.0%  
年  
JA秋田なまはげ  
018-828-3254

nices  
ナイス新屋店  
営業時間 9:00~21:00  
TEL.018-828-6911  
〒010-1636 秋田市新屋比内町17番3号

地域とともに  
**秋田銀行**

# いにしへ 古の「新屋の鹿嶋祭」

**鹿嶋祭の古い写真を探しています**  
ご家庭に古い鹿嶋祭の写真があればご協力ください。お借りする写真はスキャン後に返却します。  
連絡先：新屋鹿嶋祭保存会 事務局 藤枝 隆博  
☎018-828-1871

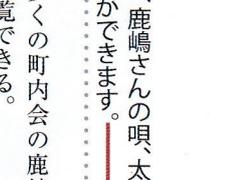
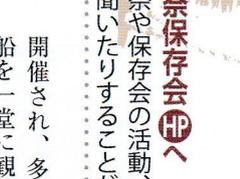


**① 宵節句**  
祭りの前日に子どものいる家庭では蓬や菖蒲飾りをしていた。現在は見られなくなっている。日吉神社では前年の鹿嶋祭以降に産まれた子どもを神様に報告し、お祓いをする神事が行われている。



**③ 行きの巡行**  
子どもたちが町内で待機する鹿嶋船に鹿嶋人形を届け、定刻になると巡行が始まる。行列はイタヤ持ち、鹿嶋大明神の幟、鹿嶋船の順番で構成され、鹿嶋船の

# 新屋の鹿嶋祭 行事の流れ



新屋鹿嶋祭保存会HPへ  
新屋の鹿嶋祭や保存会の活動、鹿嶋さんの唄、太鼓の音などを見たり聞いたりすることができます。

開催され、多くの町内会の鹿嶋船を一堂に観覧できる。

## ⑥ 流し

かつては天龍寺の東側を流れていた古川に鹿嶋船を流していたと言われていた。以降は雄物川に流していたが、現在は環境などの配慮から多くの町内は流さなくなっているが、数町内は小さな小舟に鹿嶋人形を乗せ、雄物川に今でも流している。巡行後は、船は解体されて保管される。

**④ 神事**  
日吉神社の境内に鹿嶋船を上げ、祭壇前に並びお祓いを受け。授かった御幣を鹿嶋船の舳先に刺し、御神酒をかけ、船のお祓いを受けて、神社を出る。



資料：秋田市指定無形民俗文化財報告集より

## ⑤ 帰りの巡行

厄災が祓われたことを知らせるため、町内を練り歩く。近年は新屋ガラス工房にてイベントが

## 奇聞 搭載人形の動く日は来るか？ 上表町内会

コロナ明けの令和5年6月。今まで長年町内の鹿嶋講中を仕切ってきた頭領が引退した。かつては、エリマキトカゲ・釣りキチ三平・秋田美人・鯉の滝登り・オリンピックク重量挙げ・火消しなど、ユーモラスにどこか動いていた。コロナ明けで3年になるが、いまだ人形は動いていない。今年こそは、動くのを期待したい!!



子供の夢を音中に乗せ、天まで昇れ鹿嶋鯉

## 会員募集中 伝え残していく活動に参加を…!

新屋鹿嶋祭保存会は「新屋の鹿嶋祭」を後世に伝承していくことを目的に発足した会です。次代に向けて伝承していくために、一緒に活動しませんか。新屋地区の皆さんの参加をお願いいたします。

連絡先：秋田市新屋大川町16-1 TEL.018-828-1871 FAX.018-828-3830  
事務局 藤枝 隆博

鹿嶋さん・第12号  
発行日：令和8年2月28日  
発行：新屋鹿嶋祭保存会  
発行責任者：富田 漣  
編集：新屋鹿嶋祭保存会 広報部  
事務局：秋田市新屋大川町16-1  
TEL.018-828-1871  
FAX.018-828-3830



売買と仲介	賃貸	仲介	管理
●土地 ●建物	●マンション ●アパート	●中古住宅	●貸家 ●事務所 ●店舗 ●駐車場
免許証番号 秋田県知事 (5) 第1952号			
安心サポート			
秋田市新屋扇町 7-41 オノプロックス構内			
☎888-8844 FAX888-8845			
E-mail araya-f@wish.ocn.ne.jp			
ホームページ http://araya-fudousan.com/			

**(株) オノプロックス**  
ガス・リフォームは  
お任せ下さい!  
TEL:018-828-2108